

チャリティー収益金を自殺予防団体に寄贈

秋田ロータリークラブ
会長 鈴木 茂夫

1991年以來今年度17回目で、毎年行われます「クリスマス家族会」において、会員の皆様よりご寄付頂いた品物で、チャリティーオークションを行い、その売上金を「社会福祉協議会・障害者施設、いのちの電話等」へ寄贈してきました。

本年度は、2009年12月12日行われましたクリスマス家族会での売上金154,000円を自殺予防防止に取り組む県内の民間団体でつくる「秋田・こころのネットワーク」に寄贈いたしました。

贈呈式は、自殺予防のシンボルとして、秋田市JRぽぽろーどのイルミネーション「いのちの光」の前で行われ鈴木会長より佐藤代表に手渡されました。



2009年12月12日
秋田魁新報掲載

チャリティー収益金
自殺予防団体に寄贈
秋田ロータリー
秋田ロータリークラブ（鈴木茂夫会長）は21日、自殺予防活動に取り組む県内の民間



鈴木会長（右）が収益金を佐藤会長に手渡した贈呈式
団体でつくる「秋田・こころのネットワーク」（佐藤久男代表）に、チャリティーオークションの収益金15万4千円を寄贈した。
贈呈式は、自殺予

防のシンボルとして秋田市のJR秋田駅ぼほろーどに設置されたイルミネーション「いのちの光」の前で行われ、鈴木会長が佐藤代表に収益金を手渡した。佐藤代表は「大変感謝している。自殺予防は難しいテーマだが、加盟団体が一致結束し、秋田のために取り組みたい」と述べた。
同クラブは、毎年12月に開くクリスマス家族会で、衣料品や食料品などを持ち寄ってチャリティーオークションを行っており、収益金を県育英会や秋田いのちの電話事務局などに寄贈してきた。